

会員だより

我が故郷の温泉宿

今回の投稿依頼を受け、私の故郷を紹介したいと思います。生まれ故郷は、京都府の伊根町と云う海沿いの田舎町です。読者の皆様にはピンとこない地域かと思いますが、1993年に、NHK朝の連続テレビで放送されました、戸田菜穂主演の「ええによぼ」で舞台となり、海に面した舟屋が有名となった地区であります。それ以後は、観光客も増え伊根湾めぐりや「舟屋の郷公園」道の駅もオープン、また温泉も掘り当て、温泉旅館が出来る活気ある故郷になっています。

これから紹介したい温泉宿は、『丹後奥伊根温泉油屋』です。この旅館の料理コンセプトは日本海の新鮮魚介にこだわった季節料理です。おすすめは11月から3月で、日本



(株)昭建 中部支店
支店長 澤田 三郎



海の冬の味覚と言えばカニ料理が一番、きっと満足して頂けると思います。その他、フグ・ブリしゃぶ・魚会席のコースがありますので、その時々のお気分に合わせ選択してみてください。また、この温泉旅館は本館と別館があり、源泉も2箇所それぞれ泉質も異なっています。本館は手頃な価格で家族や友人数名で利用されるのが良いかと思えます。一方財布に多少の余裕がある方、また二人でゆっくりの時間を過ごしたい方は、別館の和亭(なごみてい)がお勧めです。和亭は、大浴場はもとより各室露天風呂付になっており、癒される事まちがいない旅館です。天橋立からも近く景観も素晴らしい故郷です、ぜひ時間を作って行ってみたいはどうでしょうか。



マスターズ甲子園

「マスターズ甲子園」ってご存知ですか？これは全国の高校野球OB/OGが、性別、世代、元プロ・アマチュア等のキャリアの壁を超えて出身校別に同窓会チームを結成し、再度『甲子園球場』を目指そうとするものです。県代表になれば12月に開催される甲子園大会に参加できます。岐阜県では4年前からOB大会が始まりました。当初は参加校が4校でしたが今年は8校が大会に参加しています。私も開始当初から母校の県立岐阜商業高校のメンバーとして参加させていただいています。

4年前、15年ぶりに母校のユニフォームに袖を通しましたが「GIFUSHO」の文字が入ったユニフォーム・「G」マークの帽子は昔と変わらず気が引き締まります。チームメイトは60歳の大先輩から20歳の後輩までたくさんいます。世代・キャリアの壁がないということで中日ドラゴンズ次期監督の高木守道さんや次期2軍コーチの前原博之(中日・西武)の大先輩たちと同じグラウンドにたちプレーしています。恩師が監督として指揮をとり、そんなチームの一

員としてプレーできるのはとても楽しく新鮮です。今年は11月26日に準決勝・決勝が行われ、見事に優勝することができました。

この大会のおかげで母校の先輩後輩、他校で出場している会社の先輩後輩、顧客先の方とも交流ができて楽しい時間を過ごすことができます。今後も体力が続く限り出場しようと思っています。

大会概要は「マスターズ甲子園」で検索していただければ閲覧できます。



(株)市川工務店
営業部営業課 高井 公洋

